ともに寄り添い ともに築き ともに輝く 地域づくり

MONTHLY Fukku

マンスリー フック

Vol. 78

2025.10月号

発行 社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会 佐賀市天神一丁目4番15号 TEL0952-23-2145

■被災者の生活再建に寄り添った支援を考える

~災害ケースマネジメント研修を開催しました~

9月25日(木)、「災害ケースマネジメント研修(第1回)」を開催し、市町社協職員、県・市町行政職員、NPO、企業の方など41名に参加いただきました。▶近年、豪雨や地震などによる災害が頻繁に起こる中で、被災された方々が安心できる暮らしを取り戻すには、一人ひとりの状況に合わせた細やかな支援が不可欠です。本研修会では、そうした支援の考え方である「災害ケースマネジメント」の基礎を学び、実際の支援に役立つスキルを習得することを目的に開催しました。



【グループワークにて活発に 議論を交わす参加者】

▶講師には、大阪公立大学 准教授 菅野 拓氏を迎え、「災害ケースマネジメントの必要性」をテーマに、講義とグループワークを行いました。

▶参加者からは「災害時はあくまでも平時の福祉活動、相談支援の延長にあるという考えが参考になった」「災害時に備えて平時から組織間の相互理解が必要」といった声が聞かれ、実務に活かせる学びの場となりました。▶11月には第2回目を予定しており、実際の事例をもとに、関係機関がどのように連携し、支援の方向性を検討するのかを体験的に学ぶ「ケース会議」の演習を通じ、さらに実践的な学びを深めていきます。本会では、効果的な被災者支援活動に取り組めるよう、研修等を通じ、市町社協職員をはじめとした関係者のスキルアップを図っていきます。

※災害ケースマネジメントとは・・・

被災した方一人ひとりの困りごとを丁寧に聴き取り、生活再建に向け必要な支援につなぐ仕組みのこと

■8月豪雨災害に対する被災地支援活動を行いました

8月6日からの豪雨により、全国各地で広い範囲に浸水や土砂災害が発生しました。大きな被害のあった九州内の社協においては、「災害ボランティアセンター(以下災害VC)」を設置し、ボランティアによる支援活動を展開されるなど、被災された地域住民の生活復旧に向けた支援活動を展開されています。このような状況の中、本会では以下の支援に取り組みました。



【ボランティアへ活動に関する 事前説明をする様子】

【熊本県八代市災害VC】

熊本県社協からの依頼を受け「九州社会福祉協議会連合会 災害時相互応援協定」に基づき、9月2日~6日、9月14日~18日の間、本会並びに佐賀市・唐津市・武雄市職員計4名(各期間2名ずつ)を熊本県八代市災害VCに派遣しました。派遣された職員は、八代市災害VCのスタッフとして、被災された方々の相談対応、ボランティア活動調整等、災害VCの運営支援に携わりました。

【鹿児島県災害VC】

鹿児島県社協からの依頼を受け、8月30日~9月2日、9月6日~8日、9月12日~15日の間、本会職員2名を派遣しました。派遣された職員は、被災経験のある県社協職員として、鹿児島県災害VC本部を担う職員に丁寧に寄り添いながら、市町災害VC運営支援への同行や災害支援NPO等との調整、県社協として必要な情報提供や意思決定支援等を行いました。

■もっと前向きに、もっと自分らしく! ~ 若手介護職員がつながるオンライン交流会を開催しました~

9月24日(水)より、全3回実施予定の「若手介護職員交流会」がスタートしました。 今回のメインテーマは「これからも介護現場と向き合うために。 ~ 仲間と本音で語る3日間~」。介護等の業務に従事する若手職員が事業所の枠を越えてつながり、将来的には顔の見える関係を築くことで、職場定着の促進や業務に役立つ情報・課題解決の方法を共有できるネットワークの構築を目指しています。 ▶第1回は「介護現場のストレスコーピングとモチベーション向上に向けて」をテーマに、11名の参加者がセミナーとグループワークを通して職場での気づきや共通の経験を共有しながら自身のストレスのよるが、シェンドの気では、海内の経験を共有しながら自身のストレスのよるが、シェンドの気では、海内の経験を共有しながら自身のストレスを対して、カースを通り、ア



【研修の達成感で、明るい笑顔 を見せる参加者の皆さん】

や日々のモチベーションについて振り返り、学びを深めました。▶交流会は、講師の先生とのやり取りに参加者が笑顔で応じる場面も多くみられ、終始和やかな雰囲気で進みました。参加者からは「ストレスと感じるものに対し、もっと柔軟に物事を捉えていきたい」といった前向きな意見が出されるなど、それぞれが新たな視点や気づきを得る時間となりました。▶この交流会は、2回目は10月9日(木) 今回同様オンラインで実施、3回目は11月12日(水)集合形式で実施予定です。3回目のテーマは「介護の仕事はもっと面白くできる~明日から使えるチームビルディングとキャリアプランニング~」です。3回目のみの参加も可能です。右記QRコードよりお申込みください。

※ストレスコーピングとは・・・

ストレスと上手につき合うための工夫や方法のこと。ストレスがある状況を避けたり、ストレスの 影響を減らしたりして、心や体の健康を保つことが目的です。

■お知らせ

■「ひきこもり」「不登校」を共に考えるイベントを鳥栖市で開催します

11月28日、29日に鳥栖市社協と共催で、『Junction in Tosu~「ひきこもり」「不登校」を共に考える合流分岐点~』を開催します。▶ひきこもりや不登校について、「自分だけがこんなことをしているのでは?」「子どもがひきこもっているが、どうしたら良いか分からない」などの悩みを抱えていても、当事者やご家族が相談につながることは容易ではありません。また支援者や周囲の人で、「関わり方がわからない」と悩んでいる人も多いのではないでしょうか。▶今回のイベントでは、ひきこもりや不登校についての理解を深め、さまざまな立場の人が集い、対話や交流を通じて理解を深め合う場を目指します。▶1日目は、ひきこもり経験者、社会学者、精神科医とそれぞれの立場から講演会とパネルディスカッションを、2日目はテーマごとに自由に話し合うトークセッションと交流会を予定しています。▶誰もが生きやすい社会について一緒に考えてみませんか。

〇日時:11月28日(金)、29日(土)

○会場:サンメッセ鳥栖(鳥栖市本鳥栖町1819)

〇参加費:無料

○定員:【1日目】300名 【2日目】120名

○対象者:ひきこもり当事者/経験者、ご家族、支援者、関心のある方など、どなたでも ※当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りすることがありますので、事前に 下記URLよりお申込みください。(どちらか1日のみ、プログラム1つのみ等の参加も可能です)



※詳細についてはこちら ⇒ https://www.sagaken-shakyo.or.jp/news/000355.php

■令和7年度 福祉研修センター 研修一覧■

◆ 福祉従事者全般対象 ※詳細は本会HPに掲載(https://www.sagaken-shakyo.or.jp/)

(新) 感染症から利用者・職員を守る!福祉現場で役立つ感染症対応力向上研修	令和7年10月24日(金)
(新) 職員が傷つかないためのカスタマーハラスメント対応研修	令和7年11月13日(木)
(新) 現場で活かせる「チームの要」育成実践研修	令和7年11月21日(金)
(新) A I を活用した福祉業務の効率化実践研修【中級編】	令和7年12月8日(月)
(新) 判断力を磨く!緊急時における適切な意思決定と行動のスキルアップ研修	令和7年12月予定

■佐賀県社会福祉協議会会長表彰の候補者推薦をお願いします!

佐賀県社会福祉協議会では、地域福祉の向上に貢献された皆さまの功績 を称え、毎年「社会福祉功労者表彰式」を行っています。 ▶対象となるのは、 民生委員・児童委員をはじめ、社会福祉施設や社協・民間社会福祉団体等で 活躍されている役職員の方々です。 ▶令和7年度の表彰式は、来年1月29日(木) にアバンセにて開催予定で、受賞者には表彰状が贈られます。▶現在、候補者 の推薦を受け付けています。各施設・団体等にて推薦をご検討の場合は、 下記URLより詳細をご確認のうえ、10月31日(金)までに推薦書をご提出くだ さい。皆さまからの積極的なご推薦を心よりお待ちしております。



【昨年度の表彰式の様子】

※詳細は佐賀県社協ホームページへ

→https://www.sagaken-shakyo.or.jp/news/000160.php



■誰もが安心して暮らせる地域を目指して ~会員加入のご協力をお願いします~

佐賀県社会福祉協議会では、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが住み 慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指し、さまざま な福祉活動に取り組んでいます。▶この活動を支えるため、地域福祉に関心 のある皆さまに会員としてのご参加をお願いしています。

▶会員になると、研修センターの研修に会員料金で参加できるほか「佐賀県 社協だより」や「マンスリーフック」の配布、テント・パイプ椅子などの備品 を無料でご利用いただける特典などがあります。▶「地域のために何かしたい」【あなたの参加が、福祉の輪を という思いが、福祉の輪を広げる力になります。皆さまのご協力をお願いします。



広げる力になります】

※詳細は佐賀県社協ホームページへ

→https://www.sagaken-shakyo.or.jp/about/member.html



■佐賀県社会福祉会館Fukku(ふっく)会議室のご案内



【会議室】 30名程度の研修・会議に 最適な会場です。 利用料 (例) 10,800円/1日



【大研修室】 100名までの研修・会議に最適な 会場です。プロジェクターやスク リーン、音響設備の利用が可能で す。利用料(例)34,000円/1日



【中研修室】 50名程度の研修・会議に 最適な会場です。 利用料 (例) 19,800円/1日

○貸会議室予約システム

URL: https://sagaken-shakyo.resv.jp

※音響設備等をご使用の場合 は別途料金がかかります。